

バンドヒーターとは、発熱体であるニクロム線を耐熱マイカ板で絶縁し、ステンレス・真鍮などの金属板で被覆した円筒形状のヒーターです。金属板で覆うことにより堅牢性を高めているので高寿命が期待できます。

パイプやシリンダーなどに合わせた形状なので、被加熱体に密着させ、高効率で加熱することができます。

当社バンドヒーターは、独自の断線対策が施されています。膨張と収縮による機械的なストレスをリリースする構造で、電源端子とニクロム線の接続部分を守り、また、ヒーター内部で意図的に回路を分割し、電流値を下げる工夫が標準的になされています。分割された回路のジョイント部分にも同じような断線対策が施されています。

尚、樹脂や油がヒーターに付着しやすい箇所で使用する場合は、当社「ノズルヒーター」や「アルミ鑄込ヒーター」での加熱もご検討ください。最適なヒーターをご提案させていただきますのでお気軽にお問い合わせください。



## バンドヒーターの特長

- 1. 最小径φ35、最小幅25mmから製作可能です。
- 2. 円筒形状の被加熱体に装着して加熱します。  
※被加熱体が板形状、角型、箱型の場合は「プレートヒーター」をご使用下さい。
- 3. 穴加工や切り掛けも可能。取付け部分の形状に合わせて製作いたします
- 4. 稼働域が大きく取付けが容易なフレキタイプの製作も可能です。

## バンドヒーターの基本仕様

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 被加熱物  | 固体                          |
| ヒーター径 | φ35～                        |
| ヒーター幅 | 25mm～                       |
| 材質    | SUS430、真鍮、ボンデ鋼板、アルミ板        |
| 形状    | 取付け装置、部品に合わせて自由に設計可能        |
| 耐熱性   | Max350℃（SUS430）、Max450℃（真鍮） |
| 主な用途  | 合成樹脂・ゴムなどの押出成形機、射出成型機       |